

ます。

この給付金制度で給付を受けるには、住民税の申告が必要となりますので、毎月町広報で広く町民へ周知するとともに、関係機関等にもご協力をいただき、適切に事業を進めてまいります。

なお、八月下旬以降に申請受付を開始し、支給決定者には十月頃から随時支給する予定です。

子育て世帯 臨時特例給付金

臨時福祉給付金と同じく、消費税率改正による子育て世帯の影響等を踏まえて、子育て世帯の消費の下支えを図る観点から、子育て世帯臨時特例給付金が支給されます。

申請書は、公務員を除いた六月份児童手当受給者に送付いたします。

申請の受付期間や支給方法などは、臨時福祉給付金と同様となりますので、併行して事業を進めてまいります。

生活環境関係

平成二十六年度の本町のゴミ収集総量は、約二一三二トンで、前年度と比較して約一

〇四トン減となっております。

また、渡島廃棄物処理広域連合に排出した可燃ゴミの量は、約一七四二トンで、前年度と比較し六七トンほど減少いたしました。

ゴミ減量化の一環としては、今年度も衣類の無料回収を五月二十日・二十一日に町内十か所の地域会館等で実施し、一〇一kgの衣類を回収することができました。

今後は、イベント等にあわせた衣類無料回収も考えておりますが、ゴミの減量には、町民一人ひとりの意識と実行が欠かせないため、ゴミの分別排出にもご協力いただくよう一層の啓発に努めてまいります。

農業関係

家畜の主たる飼料作物であります

ます牧草は、春先の高温多照により生育は順調に経過しており、五月十五日現在の状況状況では、平年並みとなっております。また、サイレージ用とうもろこしは、降雨が少ないため、播種作業が平年より進んでいる状況となっております。

牧野事業では、足腰の強い優良な後継牛の育成や生産コストの低減と酪農経営の安定

を図るため、公共牧場の運営事業を行っておりますが、昨

年度から牛ウイルス性下痢の入牧前検査後に入牧を実施しており、牧場内での感染防止に努めております。

入牧状況につきましては、町内酪農家の飼育牛は、四月二十四日に共立牧場へ二二七頭、五月一日に蔵袋牧場へ一四〇頭を入牧しました。

また、共立牧場は、入牧頭数に余裕があるため、今年度も豊浦町及び洞爺湖町の酪農家の飼育牛の預託を受入れ、五月十五日に五三頭の入牧が終了し、合計四二〇頭が入牧しております。

生乳生産量は、一月から四月まで三四〇五トン、乳代は二億九千四百七十七万円となり、前年に比較し十二トンの減となりましたが、乳代では千九百二十五万円の増となっております。

黒毛和牛の一月から四月までの販売頭数は七五頭、販売金額は四千三百三十八万円となり、前年に比較し、販売頭数で五頭の減となりましたが、販売金額では三百十四万円の増となっております。

林業関係

森林環境保全整備事業の静

狩地区の地拵・植栽事業三・

〇ヘクターは四月二十七日に着工し、五月二十九日に完成しております。

緑化推進では、今年度も引き続きNPO法人長万部町緑と樹を愛する会からエゾヤマザクラの苗木一〇〇本の寄贈があり、四月二十九日に同法人主催の「植樹祭」で、町民参加のもと富野地区の町有地に植樹が行われました。

有害鳥獣 駆除対策

有害鳥獣駆除対策では、長万部町鳥獣被害防止対策協議会が中心となり、関係機関と連携を図りながら、効果的な被害防止対策を実施しております。

また、ヒグマや近年個体数が急増しているエゾシカが、林業や農業へ被害をもたらしていることから、総合的に対処するため、今年度も引き続き「鳥獣被害防止対策事業」を同協議会に委託し、ハンターによる巡回の徹底や有害鳥獣駆除業務を実施し、被害防止対策の強化を図っております。

今後も渡島総合振興局環境生活課と連携を図り、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律に基づき、人畜被害を

(有料広告)



社団法人全日本不動産協会員 北海道知事免許【渡(1)第1136号】

株式会社 佐々木建業

長万部町字平里99-25
TEL 01377-2-4555 FAX 01377-2-5869

●土地 ●建物 ●売買 ●賃借 ●仲介代理 ●一般建築 ●屋根板金

売りたい方、買いたい方、
不動産のことならお任せください！